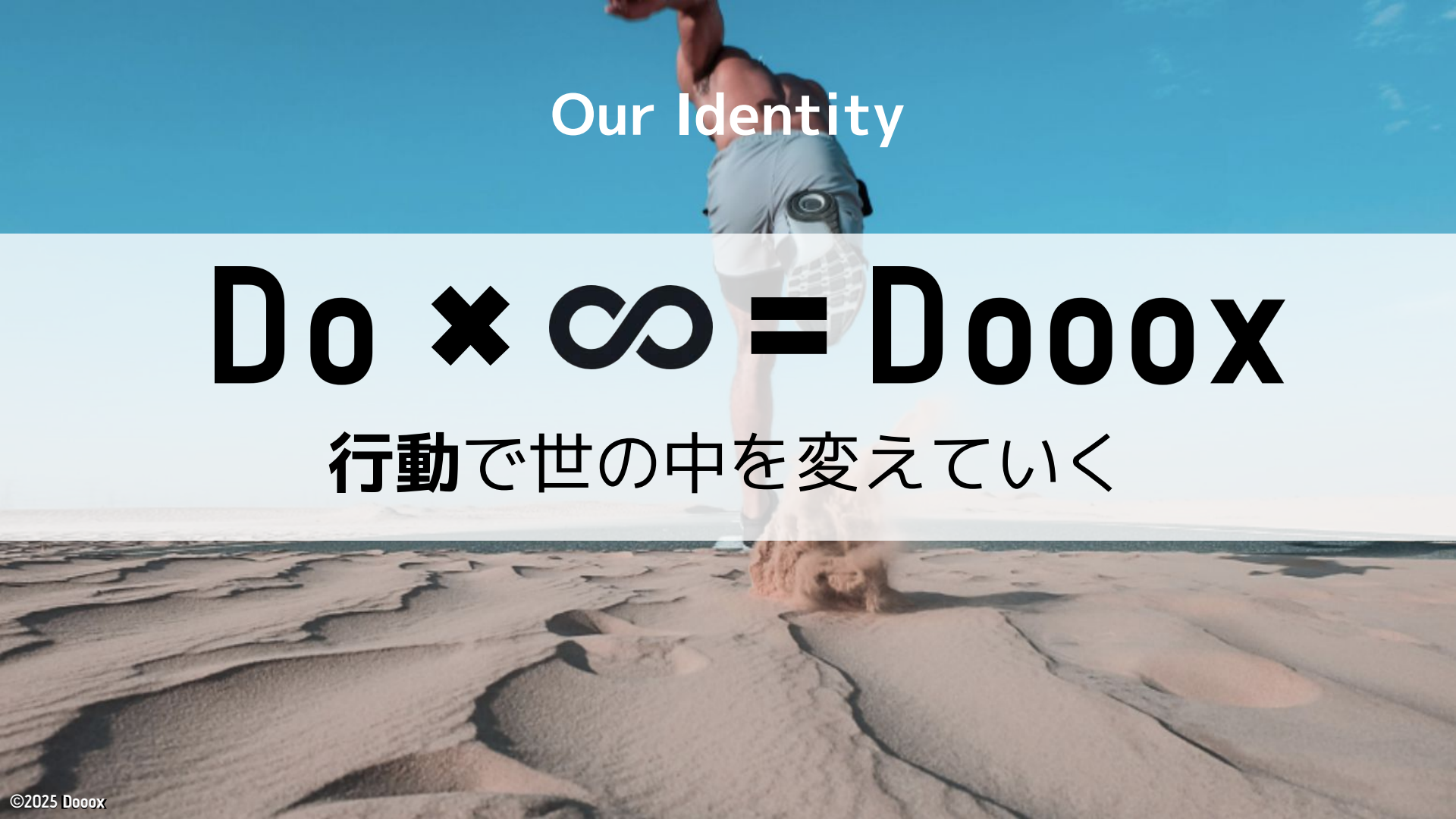


Dooox

行動で世の中を変えていく

A person is captured mid-jump on a vast, undulating landscape of sand dunes under a clear blue sky. The person is wearing light-colored shorts and a watch, and a cloud of sand is kicked up behind their feet. The image is split horizontally by a white band containing text.

Our Identity

Do × ∞ = Dooox

行動で世の中を変えていく

A misty forest scene with a path leading to a bright light at the end, with a small figure standing there.

Our Mission

世界中の人生に
ドラマを創る

CEO's Profile

2011年：人生で転機となったDo。ドラゴン桜を間に受けて東大へ

- 岐阜県出身・両親は中卒。ドラゴン桜に影響を受け東京大学工学部を受験
- 同大学入学後は運動会ラグビー部で活動。社会基盤学科にて景観を研究。

2011年：株式会社電通へ入社

- 主にBtoC企業向けのセールスプロモーション施策/イベントの企画や運営、プロジェクトマネジメントに携わる。

2014年：外資系生命保険会社へ転職

- 事業承継、相続を中心としたオーナー企業向けの業務に従事
- 入社当初から新人としての史上最高業績を記録するなど、多くの中堅・中小企業オーナー向けにソリューションを提供。

2021年：株式会社Doooxを設立

- 経営者と関わる中で「緊急ではないけれど重要なこと」を受け止め、伴走支援する社長室が必要と考え起業を決意。
- 株式会社Doooxを設立し、代表取締役を務める。
特命社長室®と地域活性化事業「街盛PJ」を軸として事業を展開。

その他主な役職：

熊本市スタートアップメンター、IU大学客員教授
静岡県小山町行政アドバイザー、静岡県南伊豆町政策アドバイザー

代表取締役

久保寺 亮介



Dooox President Office

特命社長室®



悩める経営に **ドラマ** を創る

特命社長室[®]

経営者のお悩み“あるある”

CASE 01

アイデアは沢山あるけれど
一年経ってもひとつも形に
なっていない...



CASE 02

目の前のことで頭がいっぱい！
自分のリソースも足りないし
整理がついていない...



CASE 03

3ヶ月前に始まった新プロジェクト
今どうなっているのか
進捗が全くわからない...



社員側のお悩み“あるある”

CASE 01

目の前の仕事で忙しいのに
社長がまた新しいプロジェクトを始めようとしている…



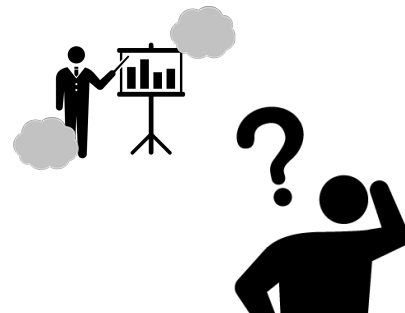
CASE 02

新規プロジェクト担当になったけど
知見も経験もないしどうやって
進めたらいいかわからない…



CASE 03

大きな構想があるらしいけど
社長の言っていることが
よく理解できていない…



“緊急ではないけれど重要なこと”が

前に進む

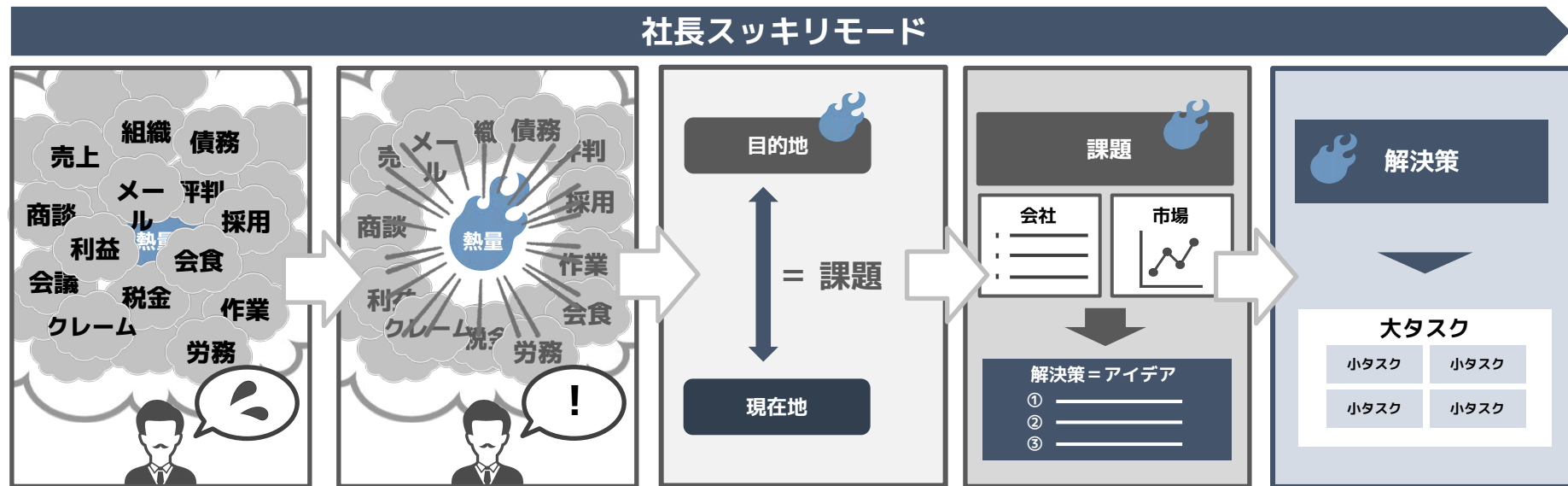
特命社長室® ~悩める経営に“ドラマ”を創る~

新規事業の立ち上げや業務の仕組み化等、どの企業も課題として掲げているが中々実行に移せていない「**緊急ではないけれど重要な課題**」

それらを**“前に進める”**ための**社長直轄の部署**を編成し、経営層の方々に対しては現状の整理から施策のタスク化まで、頭の中の整理を**“スッキリモード”**で支援。一方実行役となる社員の方々に対してはプロジェクト推進から検証・改善と、その後の仕組み化までを一気通貫でサポートする**“超プロジェクト推進モード”**で伴走します。

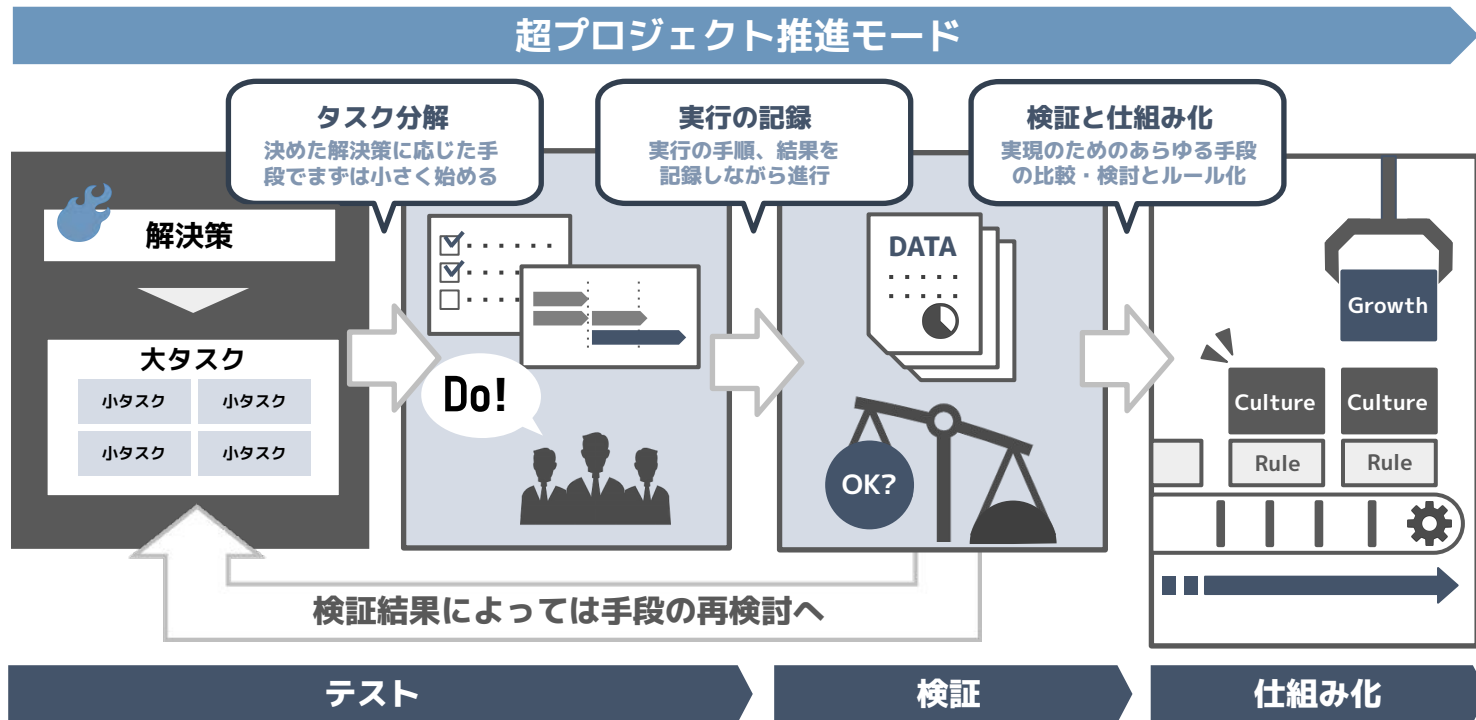


特命社長室で実現できること



社長様が抱えている“モヤモヤ”が晴れ
実際に“Do”（行動）することでやりたかったことが前に進む

特命社長室で実現できること



社内のプロジェクトメンバーが確実に
新たな物事を前に進められるように、タスクレベルでサポート

特命社長室の主要対応領域

停滞プロジェクトの活性化

- ・ 停滞している事業の推進
- ・ 社内施策の推進と活性化

新たなアイデアの実行

- ・ 新規事業の立ち上げ
- ・ 新たな市場開拓（海外/新市場）

属人業務の仕組みづくり

- ・ 業務フローの見える化と再構築
- ・ DX/教育/研修修制度/マニュアル化

企業買収時の組織・事業統合

- ・ 組織カルチャーの統合
- ・ 事業シナジーの創出

地域自治体を絡めたPJ推進

- ・ 地域自治体との連携推進やプロジェクトの創出※

その他プライベートなお悩み

- ・ 事業承継
- ・ 経営者会合の幹事や調整

※ 企業版ふるさと納税・観光庁事業補助金・デジタル田園都市構想交付金などを活用

Dooox Regional Revitalization

地域活性化事業概要



Dooox

御盛P

Doooxの地域活性化事業の進め方

01 地元企業とタッグを組み
運営主体（法人等）を設立



Dooox



地元企業

02 様々な手段の中から選択し
イニシャルコストを調達

デジタル田園都市構
想交付金

観光庁関連

休眠預金活用

企業版
ふるさと納税



03 事業アイデアと持続可能な
仕組みを共創



実行

運営



レベニュー
シェア

役割分担

Dooox

企画

事務局

発信

など

持続可能かつ地方自治体に負担のない形で伴走

事業アイデアと
持続可能な仕組みを共創

Doooxの地域活性化事業ビジネスモデル

0から"つくる"



新たな名産・特徴を作り出す

地域資源を"いかす"



地元の人たちは気づいていない
潜在的な価値を活かす

人・企業を"まきこむ"



他地域の経営者を巻き込むことで
新たな価値を地域に生み出す

全国の自治体と企業を繋ぐ
「官民共創支援組織」としても活動（内閣府公認）



約50の地域（自治体）にて
事業展開・連携を進めております！

Case Example

事例紹介

A photograph showing several ripe, orange-colored mangoes hanging from a tree inside a greenhouse. The green leaves of the tree are visible, and the glass structure of the greenhouse is seen in the background, with bright sunlight filtering through. A semi-transparent dark grey banner is overlaid across the middle of the image, containing the title text in white and green.

奈良のベッドタウンで 奈良県初のマンゴー栽培

田原本みらい計画株式会社

■当初課題

地域若年層の人材減少や、放棄農地の有効活用が課題

■取り組み概要

地元企業7社と「田原本みらい計画株式会社」を設立。
弊社起案により、田原本の魅力再開発と人材流入の拡大を事業目標としてマンゴー栽培を企画。地元企業、自治体と連携し田原本初のマンゴー栽培を成功させたことで、各種メディアにも大々的に取り上げられる。

今後は国内での展開だけでなく、海外への出荷に向けて準備中。フルーツを活用したサステナブル観点での新規事業立ち上げも実施。

構成企業

自動車販
売業

小売業

整備会社

建築資材
会社

製造業

電設業



2022.07

マンゴー栽培を開始



2025.05

木が順調に成長。より
広い土地へ引っ越し計画中



2023.07

2度目の収穫期を迎える



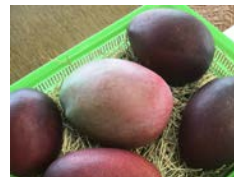
2022.08

町長と試食会を開催、
活動が地元新聞に掲載



2024.07

順調に収穫量が増加。
3度目の収穫期を迎える



田原本みらい計画株式会社





金太郎と富士山の街！小山町



一般社団法人 クルラー富士おやま

■当初課題

富士山をはじめ名所が多いが、町の認知度が低く人口減少等も課題

■取り組み概要

有志8社で「一般社団法人クルラー富士おやま」を設立。小山町の魅力を発信するイベントの主催や町を代表する名産品の開発等を行う。
2024年6月には第一回空き家ツアー「AKIYA QUEST」を開催。

現在は自治体とも連携し、街を代表する団体となっている。
今後も小山町を盛り上げるイベントや取り組みを多数準備中。

構成企業

信用金庫

電設業

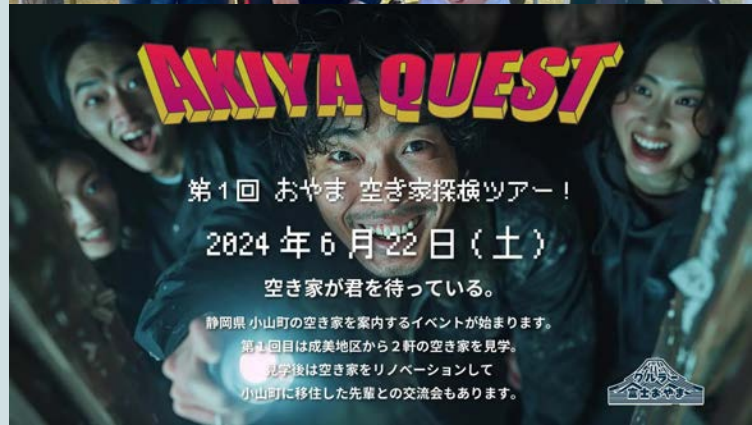
民泊業

建築事務所

IT業

保険代理店

農泊業



2023.11

小山町の人気イベント「もみじまつり」にて新名産品の鍋を開発し、販売



2024.11

小山町の委託事業で「もみじまつり」の企画・運営を実施



2024.3

企業版ふるさと納税を活用し、事業資金の確保に成功



2023.12

小山町の更なる認知向上の為、Mr.金太郎コンテストを企画



2024.06

移住・起業希望者を対象とした空き家ツアーを企画・実施



2024.12

好評いただき第二回空き家ツアーを実施し認知拡大へ



一般社団法人 クルラー富士おやま





都心からのアクセスも良好！ “第三のふるさと”計画

一般社団法人 共力KASUKABE

■当初課題

都内からのアクセスは良好だが、定期的に訪れるためのコンテンツがない。何から始めればいいのかわからない。

■取り組み概要

地元企業3社と協力し「一般社団法人共力KASUKABE」を設立。「お茶サウナ」や春日部初となる「クラフトビアガーデン」を開催し、春日部を代表する「春日部藤まつり」にも出展。2024年8月には『クレヨンしんちゃん 春日部なぞたび』を発売。多くのメディアに取り上げられた。

構成企業



米菓・菓子製造業



茶業



酒類製造業



2023.03

お茶畑の隣で3種のお茶を活用
してサウナを開催。地元の皆様
を中心に好評いただく



2024.05

春日部市の事業者を対象に
「ふるさと納税活用セミナー」
を開催（春日部市後援）



2023.11

第44回 JAZZDAY KASUKABE
2023AUTUMNに、
共力KASUKABEとして初出店



2023.07

春日部市内で初のクラフト
ビアガーデンを開催し、
市外からも多くの方が参加



2024.08

体験型観光コンテンツ
「クレヨンしんちゃん
春日部なぞたび」を発売



2024.04

第43回春日部藤まつりにて出店
1年間の活動で地元での認知拡大
に成功



一般社団法人 共力KASUKABE



Dooox Seminar

セミナー

年間50件！新規事業のプロ集団 **特命社長室®** による

5つの鉄則で実践！ 新規事業 実行&推進

ワークショップ

Dooox

特命社長室® 新規事業実行&推進ワークショップ

Work-1 目的地と現在地を言語化する

1-① 目的地を具体化してみましょう
目的地の現状は言葉化がその後の行動につながります。まずは「目的地の現状、どこへ向かうのか?」を以下の欄に書いてみましょう。

1-② 現状把握をしてみましょう
目的地の現状を把握するために、どのような現状を把握する必要があります。目的地の現状を把握するために、どのような現状を把握する必要があります。

1-③ 課題を抽出してみましょう
目的地の現状を把握するために、どのような現状を把握する必要があります。目的地の現状を把握するために、どのような現状を把握する必要があります。



参加者の“やりたいこと”に対して「まず整理べきこと」「アイデアの広げ方」「実行&推進スピードを上げるための工夫」等について実践的なワークを実施

可視化



事例紹介



実践



Work-2 アイデアを考える

2-① しりとりでキーワードをだしましょう
アイデアは、しりとりでキーワードをだしましょう。キーワードをだすことで、アイデアの広げ方が楽になります。

2-② ブレインライティングをしてみましょう
ブレインライティングとは、他人のアイデアを一言一句に書き取り、他人と共有することです。アイデアの広げ方が楽になります。

テーマ	キーワード	アイデア
一週目	キーワードをだす	アイデアをだす
二週目	キーワードをだす	アイデアをだす
三週目	キーワードをだす	アイデアをだす

金融機関様との共催が増加中

- JSパートナーズ様（城北信用金庫）
- QUESTION様（京都信用金庫）

最後までご覧いただきありがとうございました

何か1つでも当てはまるものが
ございましたら
お気軽にご連絡ください。



担当：浅香

(asaka.takeru@dooox.co.jp)

Dooox

行動で世の中を変えていく